

[様式2（汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです）]

提案書	
技術分野	<b>3</b> 「技術提案募集の内容」の該当番号を記載願います)
提案件名	マグネシウム系吸着剤による海水中の放射性物質の固定化について
提案者	株式会社ティ・アイ・シー
<p>1. 技術等の概要（特徴、仕様、性能、保有者など）</p> <p><b>(特徴)</b></p> <p>マグネシウム系化合物が配合された放射性物質吸着剤です。特に海水のようなミネラル成分が大量に溶解している状況でも、それらの阻害を極力抑えて、放射性物質を吸着することができます。</p> <p>また、既存のゼオライト類と比べて、著しく速い吸着反応速度を有しています。この性能によって、弊社放射性物質吸着剤が海底に沈降する短時間の間に放射性物質を吸着し、なおかつ海底への固定化も可能になります。これは他社製品に比べて、散布量を抑えることができる意味します。</p> <p><b>(仕様)</b></p> <p>形状は、粉末状の外観を有しています。</p> <p>散布方法については、既にアオコ対策としてマグネシウム剤を海域に散布している実績があり、同様の散布方法を採ることによって閉鎖海域に満遍なく弊社放射性物質吸着剤を確実に散布することができます。</p> <p><b>(エリアA): 敷布頻度: 最低1回/日(潮の干満を利用。満潮の約1時間前に散布開始)。</b>  <b>散布量概算: <math>0.05\text{kg}/\text{m}^2 \times 35000\text{m}^2 = 1750\text{ kg}/\text{日}</math> <math>1.75\text{t} \times 365\text{日}/\text{年} = 640\text{ t}</math></b></p> <p><b>(エリアA以外): 敷布頻度: 10日に1回程度。</b>  <b>散布量概算: <math>0.05\text{ kg}/\text{m}^2 \times 300,000\text{ m}^2 = 15,000\text{ kg}/\text{回}</math>, <math>15\text{ t} \times 365/10 = 550\text{ t}</math></b></p> <p><b>(性能)</b></p> <p>補足資料にて、各種試験データを添付しました。</p> <p><b>(保有者)</b></p> <p>（株）T.I.C.、クニミネ工業（株）2社の共同開発品です。</p>	
<p>2. 備考</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発・実用化の状況（国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む）           <p>平成23年度除染技術実証試験事業においてマグネシウム系化合物を配合した除染剤で実証試験を行い評価を頂いております。</p> <p>今回提案技術は上記技術をベースとして、より海中での性能について改善を施したものです。</p> </li> <li>・開発・実用化に向けた課題・留意点           <p>試作品については既に性能実証試験の為に完成しています。また、実用化に向けての生産量、品質の確保については体制が整備されており、いつでも実施工に向けた生産が可能です。</p> </li> <li>・その他（特許等を保有している場合の参考情報等）</li> </ul>	